

第 44 回全国在日外国人教育研究集会・岡山大会

開催要項

第 44 回全国在日外国人教育研究集会を、岡山の地で開催いたします。岡山では、2021 年に第 26 回全外教セミナーを開催しましたが、研究集会は初めてです。多くの新しい豊かな出逢いを期待しています。

さて、日本社会で生活をする在日外国人は年々増加していますが、その取りまく状況は、厳しいといわざるをえません。そしてその厳しさは、子どもたちにとっても同じであり、学校や園・所においてさまざまな課題が浮き彫りになっています。

この 10 年の間に、日本語指導が必要な児童生徒は 2 倍以上増え、約 7 万人にのぼります。日本語指導が「特別の教育課程」と位置づけられ、授業として組み込めるようになりましたが、その担い手や教育課程の編成の問題から、うまく機能していない現場が多いというのが現状です。また、生徒のアイデンティティをどう保障するかなど、課題も山積しています。

インターネット上におけるヘイトスピーチも深刻な状況にあります。そして、最も安全・安心であるべきはずの学校現場においても、ヘイト事件が発生し、子どもたちが深く傷ついています。2016 年に「ヘイトスピーチ解消法」が施行されましたが、罰則を伴わない理念法にとどまり、その後も日本各地で差別を煽動する行為は後を絶ちません。

ヘイトスピーチやいじめ、言葉の壁、アイデンティティの保障、在留資格による制限など、苦しんでいる子どもたちの問題解決は急務です。私たち全国在日外国人教育研究協議会は、発足当初から、「在日朝鮮人(外国人)問題は、日本人の問題であり、日本人の課題だ」ということを言い続けてきました。このことを胸に留めながら、各現場での実践を持ち寄り、交流し、課題解決に向けた論議を深めたいと思います。今こそ、反差別・人権を基盤とした多文化共生教育の創造が必要です。ぜひ、なかまの皆さまと共に、岡山にお集まりください。

主 催 全国在日外国人教育研究協議会・全外教岡山大会実行委員会

全国後援 公益財団法人 朝鮮奨学会、全国キリスト教学校人権教育研究協議会、日本教職員組合、部落解放同盟中央本部、移住者と連帯する全国ネットワーク、フォーラム平和・人権・環境、全国在日外国人教育研究所

地元後援 岡山県教育委員会・岡山市教育委員会（申請準備中）

◇テーマ 多文化共生社会実現のための教育を創造しよう

◇日 程 2025 年 8 月 7 日（木）8 日（金）9 日（土）

8月7日（木）	15:00					
					全国在日外国人生徒交流会（～8日）	
8月8日（金）	12:00		13:00	13:30	16:50 17:00	
		受付	開場	開会行事・全体会		司会・記録 報告者会議
8月9日（土）	9:00	9:30	12:00	13:00	15:45	16:45
	受付	分科会	昼食	分科会	閉会全体会	

◇会 場

全体会・分科会 岡山国際交流センター（岡山市北区奉還町 3-3-1）

生徒交流会 岡山市立少年自然の家（岡山市北区日応寺 4）

第 44 回全国在日外国人教育研究集会・岡山大会実行委員会事務局

〒 630-8133 奈良市大安寺 1-23-1 奈良県人権センター内・多文化共生フォーラム奈良

e-mail: mail@zengaikyo.org

◇全体会

- 13:30 ～ 開会行事、基調報告
14:20 ～ 全国在日外国人生徒交流会報告
15:00 ～ 地元報告「岡山における基礎教育の保障について」
報告者 城之内庸仁さん（一般社団法人基礎教育保障研究所理事長・所長）
15:50 ～ 基調講演「地域に暮らす外国人住民との共生社会実現に向けて―地域日本語教育の推進と多文化共生のまちづくり―」
講師 中東靖恵さん（岡山大学教員）

◇分科会

共通課題 ◎＜多文化共生＞と＜本名（民族名）を呼び名のる＞とりくみをすすめよう

◎＜子どもたちや教職員・地域がどう変わったか＞を明らかにしよう

1、異なる文化との出会い

- ①子どもたちに異なる文化とどう出会わせたか。
 - ②在日コリアンをはじめとする外国人の歴史をどう教材化し、親の生活史をどう伝えたか。
 - ③日本籍・ダブルの子どもにかかわるとりくみをどう進めたか。
- 報告：鳥取・高校、兵庫・中学校、大分・小学校

2、差別と排外に抗して

- ①排外意識や自民族中心主義を解き放つためにどうとりくんだか。
 - ②名前の自己決定をめぐる状況はどんなになっているのか。
 - ③反差別の教育実践をどのように展開したか。
- 報告：奈良・市民団体、大阪・小学校、兵庫・考える会

3、未来をひらく

- ①進路をめぐる差別の実態はどのようなになっているのか。
 - ②確かな歴史認識を培い、子どもたちの未来をどうつくるのか。
 - ③在日外国人と日本人の子どもがどのような関係を結んだか。
- 報告：奈良・県外教、神奈川・高校、岡山・自主夜中

4、多文化共生をめざして

- ①多文化共生の教育をどのようにすすめたか。
 - ②新たに渡日した子どもたちの教育にどうとりくんだか。
 - ③地域や保護者・NPOをはじめとする教育支援団体とのつながりをどのように深めたか。
- 報告：京都・小学校、東京・市民団体、大阪・市民団体

◇参加費および参加申し込み

参加費 3,000 円

参加申し込み 事前申し込みはありません。

◇宿泊

宿泊の紹介は行いません。

◇書籍・資料の展示について

書籍・資料の展示を行いますのでご活用ください。
大会事務局で認められた場所以外で行うことはできません。
展示をご希望の方は大会本部にご連絡ください。

◇全国在日外国人生徒交流会

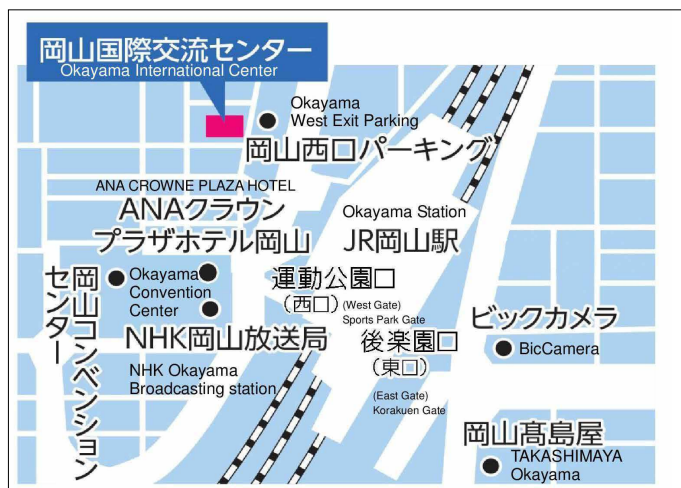
※詳細は各地の生徒交流会担当者まで

◇昼食

近くの飲食店やコンビニにて、各自おとりください。
会場での飲食は可能です。

◇その他

- 関係者以外入場できません。
- ビラ・広告や署名は、大会事務局の許可のないものは認められません。必要な方は大会事務局までご連絡ください。
- 本大会を開催するにあたって（公財）日本教育公務員弘済会岡山支部の助成を申請中です。



JR 岡山駅から 300m のところにあります
新幹線・在来線ご利用の方は、2F 中央改札口から ANA クラウンプラザホテル岡山方面経由が便利です。